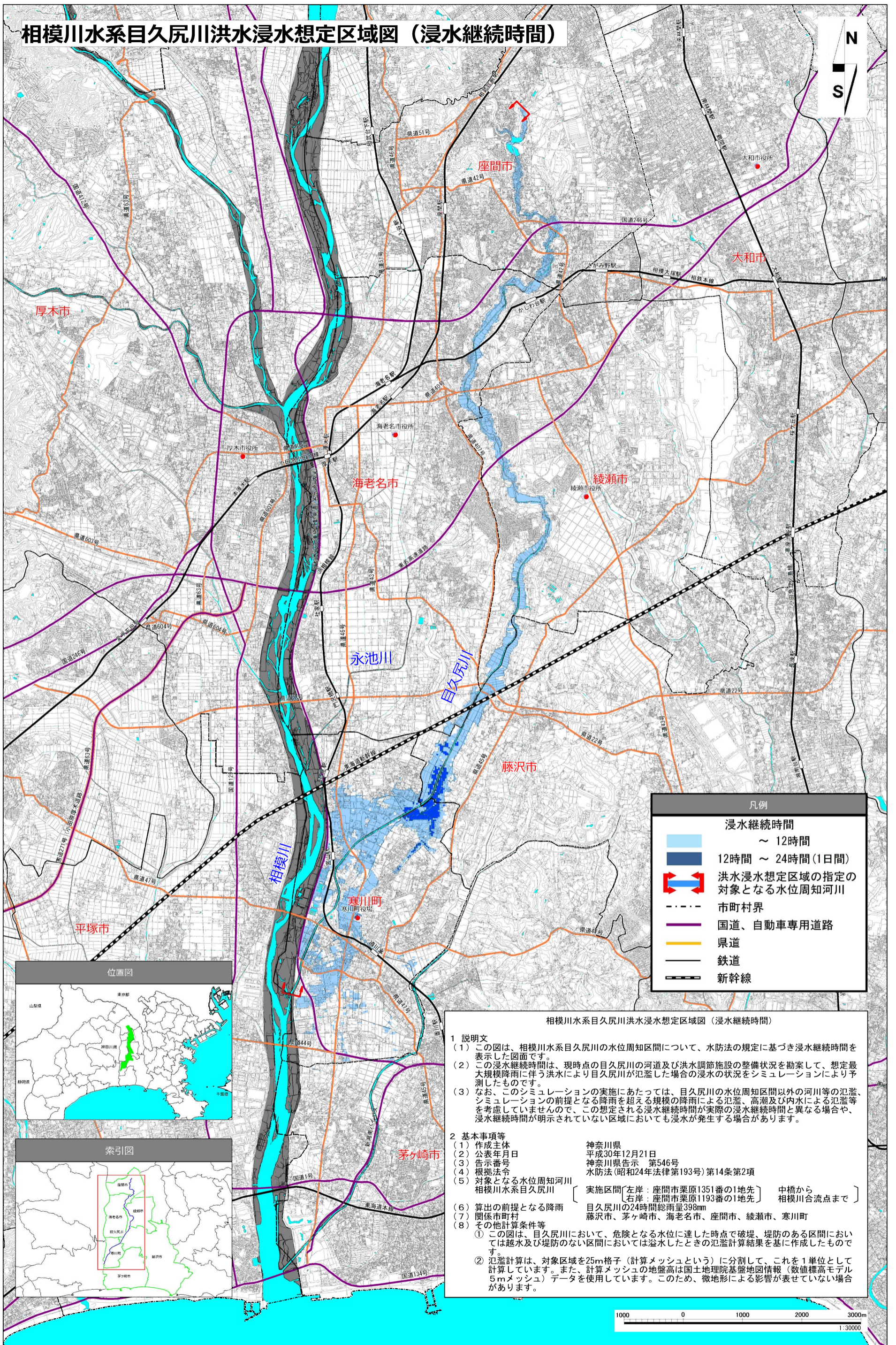


相模川水系目久尻川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



凡例

- 浸水継続時間
 - ~ 12時間
 - 12時間 ~ 24時間(1日間)
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 市町村界
- 国道、自動車専用道路
- 県道
- 鉄道
- 新幹線



相模川水系目久尻川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

1 説明文

- この図は、相模川水系目久尻川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- この浸水継続時間は、現時点の目久尻川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により目久尻川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、目久尻川の水位周知区間以外の河川等の氾濫シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	神奈川県
(2) 公表年月日	平成30年12月21日
(3) 告示番号	神奈川県告示 第546号
(4) 根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(5) 対象となる水位周知河川	相模川水系目久尻川
(6) 算出の前提となる降雨	目久尻川の24時間総雨量398mm
(7) 関係市町村	藤沢市、茅ヶ崎市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町
(8) その他計算条件等	

① この図は、目久尻川において、危険となる水位に達した時点で破堤、堤防のある区間においては越水及び堤防のない区間においては溢水したときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

② 氾濫計算は、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は国土地理院基盤地図情報（数値標高モデル5mメッシュ）データを使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

